

平成29年度

第1回定期監査  
結果報告書

(平成29年11月執行分)

御殿場市監査委員

29御監第265号  
平成29年12月25日

御殿場市長　若林洋平様

御殿場市監査委員　鈴木健  
御殿場市監査委員　勝亦功

### 定期監査の結果について(報告)

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、平成29年度第1回定期監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により次のとおり報告します。

# 平成29年度第1回定期監査結果報告書

## 第1 監査の対象

教育委員会教育部 教育総務課、学校給食課  
御殿場南小学校、富士岡小学校、神山小学校、富士岡中学校  
竈幼稚園、神山幼稚園

## 第2 監査の期間

平成29年10月31日から11月22日まで

## 第3 監査の範囲

平成29年4月1日から9月30日までの財務に関する事務事業の執行状況

## 第4 監査の方法

提出された監査書類による説明聴取及び関係諸帳簿の照合と施設の管理状況の実査

## 第5 監査の結果

監査の対象となった事務事業の予算執行及び会計事務処理は適正に執行されており、施設等の管理状況についても概ね適正であった。

法令、条例、規則等に違反している事項、又は経済性、有効性の観点から改善を要する事項など、特に指摘すべき事項は見受けられなかった。

所管毎の監査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。  
したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。  
したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が 100 になるよう一部調整してある。  
また、執行率は 99.95% ~ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。  
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの  
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの  
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの  
「 △ 」 … マイナスのもの
- 5 歳出予算執行状況は、人件費を除いた数値である。

## 教育委員会教育部

### 1 監査の対象

教育総務課、学校給食課

### 2 監査の結果

監査した結果、財務に関する事務の執行は適正かつ効率的に執行されているものと認められた。指摘事項、指導事項はなかった。

#### 教育総務課

当課は、課長以下 10人(うち臨時職員2人)で、庶務スタッフ、施設スタッフにより組織されている。

##### (1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・教育委員会に関すること
- ・学校の会計管理及び備品検査
- ・学校施設維持管理事業（施設維持管理に伴う調査、修繕ほか）
- ・学校施設整備事業（環境整備事業、校舎改築事業、プール改築事業ほか）
- ・一般・教材備品整備事業
- ・育英奨学金貸付事業

##### (2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 岁入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
分担金及び負担金	600,000	0	0	0	0.0	—
国庫支出金	3,800,000	0	0	0	0.0	—
寄付金	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0	100.0	100.0
繰入金	302,809,000	79,554,000	79,554,000	0	26.3	100.0
諸収入	10,816,000	66,097	8,960,881	△ 8,894,784	82.8	—
市債 (うち事故繰越し)	265,000,000 3,600,000	0 0	0 0	0	0.0 0.0	— —

収入済額の主なものは、原里財産区特別会計繰入金 31,014 千円(教育振興会事業ほか)、御殿場財産区特別会計繰入金 19,891 千円(教育振興会事業ほか)、高根財産区特別会計繰入金 13,712 千円(教育振興会事業ほか)、玉穂財産区特別会計繰入金 12,505 千円(教育振興会事業ほか)、教育振興事業寄付金 2,500 千円である。

イ 歳出予算執行状況(目別) (単位:円・%)

区分	予算現額	支出済額	予算残額	支出率
教育委員会費	525,000	320,780	204,220	61.1
事務局費	72,619,000	60,253,823	12,365,177	83.0
学校管理費(小学校費)	707,812,000	149,701,722	558,110,278	21.1
教育振興費(小学校費)	116,622,000	50,474,749	66,147,251	43.3
学校管理費(中学校費)	281,112,000	73,950,597	207,161,403	26.3
教育振興費(中学校費)	54,406,000	24,571,318	29,834,682	45.2
西中学校校舎改築事業費	17,895,000	0	17,895,000	0.0
幼稚園費	167,273,000	50,947,395	116,325,605	30.5

※人件費を除く

事業別の執行状況は、施設管理費(小学校費－学校管理費)(予算現額 165,308 千円、支出済額 76,115 千円、支出率 46.0%)、施設整備費(小学校費－学校管理費)(予算現額 468,012 千円、支出済額 43,809 千円、支出率 9.4%)、教材整備費(小学校費－教育振興費)(予算現額 116,622 千円、支出済額 50,475 千円、支出率 43.3%)、施設管理費(中学校費－学校管理費)(予算現額 121,859 千円、支出済額 49,636 千円、支出率 40.7%)、施設整備費(中学校費－学校管理費)(予算現額 122,377 千円、支出済額 9,742 千円、支出率 8.0%)、幼稚園運営経費(予算現額 167,273 千円、支出済額 50,947 千円、支出率 30.5%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、施設整備費(小学校費－学校管理費)の工事請負費 369,130 千円、施設整備費(中学校費－学校管理費)の公有財産購入費 80,000 千円、幼稚園運営経費の賃金 99,148 千円である。

### (3) 前渡資金出納状況

前渡資金について通帳、関係帳簿等を照合した結果、計数は一致し適正に処理されていた。

前渡資金の出納状況は、次のとおりである。

(単位:円)

区分	前渡資金額	精算額	未精算額
教育長交際費	122,000	39,500	82,500
小学校長交際費	30,000	0	30,000
中学校長交際費	15,000	0	15,000

### (4) 意見・要望事項

- ア 予算の縮減もあり困難もあるかとは思うが、児童・生徒の安全を確保するため、引き続き施設等の適切な整備、維持管理に努められたい。
- イ 事業の執行にあたり、財産区及び地元法人等に多大なご協力を頂いているが、その有無により教育環境に地域的格差が生じないよう、引き続き平準化に努められたい。
- ウ 全国的に電子黒板等の導入・整備が進んでいる。当市においても、今年度作成するICT整備計画に基づき計画的にICT化に取り組まれたい。

## 学校給食課

当課は、課長以下 69 人(うち休職者 1 人、市栄養士 1 人、調理師 21 人、県栄養士 6 人、臨時職員 38 人)で、管理スタッフ、西学校給食センター、南学校給食センター、高根学校給食センターにより組織されている。

### (1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・学校給食に関する事務(調理業務、配膳業務、洗浄業務、物資発注・検収業務ほか)
- ・学校給食施設整備及び機器管理業務
- ・日常の食生活習慣の育成
- ・衛生思想の普及
- ・学校給食の合理的運営
- ・作業安全の確立

### (2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 嶸入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
繰入金	7,635,000	0	0	0	0.0	—
諸 収 入	437,518,000	117,547,449	155,838,199	△ 38,290,750	35.6	132.6

収入済額の主なものは、小学校給食納付金(現年度分) 94,704 千円、中学校給食納付金(現年度分) 59,068 千円である。

イ 嶌出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区分	予算現額	支出済額	予算残額	支出率
給食センター運営費	764,315,000	250,896,872	513,418,128	32.8

※人件費を除く

事業別の執行状況は、臨時職員雇用経費(予算現額 66,906 千円、支出済額 27,379 千円、支出率 40.9%)、学校給食諸経費(予算現額 486,547 千円、支出済額 178,172 千円、支出率 36.6%)、施設管理費(予算現額 207,739 千円、支出済額 42,665 千円、支出率 20.5%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、臨時職員雇用経費の賃金 35,558 千円、学校給食諸経費の需用費－賄材料費 277,622 千円、施設管理費の需用費－光熱水費 30,443 千円、償還金利子及び割引料 101,630 千円である。

(3)学校給食費の納付状況について

9月末日現在の小学校、中学校及び給食センター学校給食納付金の収納状況は、次のとおりである。

学校給食納付金の状況

(単位:円・%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
小学校学校給食納付金 (現年度分)	266,476,000	71,660,274	95,153,398	△ 23,493,124	35.7	132.8
	266,176,000	71,660,274	94,703,996	△ 23,043,722	35.6	132.2
	300,000	0	449,402	△ 449,402	149.8	—
中学校学校給食納付金 (現年度分)	166,119,000	44,679,225	59,437,601	△ 14,758,376	35.8	133.0
	165,619,000	44,679,225	59,067,660	△ 14,388,435	35.7	132.2
	500,000	0	369,941	△ 369,941	74.0	—
給食センター学校給食納付金(現年度分)	4,823,000	1,115,550	1,154,800	△ 39,250	23.9	103.5

※収入未済額が負数であるのは、未調定があるためである。

(4)意見・要望事項

- ア 学校給食施設については老朽化が進んでいるため計画的な整備を実施し、作業能率の向上、安全管理基準の徹底を図るとともに、効率的な運営に努められたい。
- イ 学校給食については、食の安全を確保しつつ、児童・生徒にとって楽しく魅力ある給食にするために、アレルゲンをできるだけ除いたメニューに取り組むなど限られた経費の中で工夫されている。引き続き日常的な衛生管理、アレルギー食に係る対応等を徹底され、安全・安心な学校給食の実施に努められたい。
- ウ 学校給食納付金について、在学中は学校において収納を行い、卒業後の過年度分未納額は学校給食課で対応している。児童手当から徴収できる要綱を制定するなど、未納縮減に積極的に取り組んでいる。引き続き公平性の意味からも、未納・滞納の縮減に努められたい。

## 教育委員会教育部(小学校・中学校・幼稚園)

### 1 監査の対象

御殿場南小学校、富士岡小学校、神山小学校、富士岡中学校、竜幼稚園、神山幼稚園

### 2 監査の結果

監査した結果、予算執行及び会計事務処理は適正に行われており、施設等の管理状況も概ね適正であった。指摘事項は見受けられなかった。

#### (1) 予算の執行状況

各学校、幼稚園の平成29年度における予算の執行状況は、次のとおりである。なお、幼稚園の予算については、一部を除いて保育幼稚園課が担当している。

御殿場南小学校

(単位:円・%)

科 目	配 当 予 算 額	支 出 濟 額	支 出 率	予 算 残 額
学 校 管 理 費	4,343,000	1,820,549	41.9	2,522,451
学 校 運 営 経 費	2,923,000	1,455,843	49.8	1,467,157
施 設 管 理 費	621,000	39,927	6.4	581,073
施 設 整 備 費	570,000	280,108	49.1	289,892
特別支援学級諸経費	229,000	44,671	19.5	184,329
教 育 振 興 費	171,000	11,971	7.0	159,029
合 計	4,514,000	1,832,520	40.6	2,681,480

富士岡小学校

(単位:円・%)

科 目	配 当 予 算 額	支 出 濟 額	支 出 率	予 算 残 額
学 校 管 理 費	2,877,000	1,210,841	42.1	1,666,159
学 校 運 営 経 費	1,768,000	931,377	52.7	836,623
施 設 管 理 費	528,000	74,422	14.1	453,578
施 設 整 備 費	300,000	159,288	53.1	140,712
特別支援学級諸経費	281,000	45,754	16.3	235,246
教 育 振 興 費	359,000	295,884	82.4	63,116
合 計	3,236,000	1,506,725	46.6	1,729,275

## 神山小学校

(単位:円・%)

科 目	配 当 予 算 額	支 出 济 額	支 出 率	予 算 残 額
学 校 管 理 費	3,146,000	1,290,901	41.0	1,855,099
学 校 運 営 経 費	1,966,000	936,838	47.7	1,029,162
施 設 管 理 費	663,000	95,453	14.4	567,547
施 設 整 備 費	452,000	241,560	53.4	210,440
特別支援学級諸経費	65,000	17,050	26.2	47,950
教 育 振 興 費	233,000	36,330	15.6	196,670
合 計	3,379,000	1,327,231	39.3	2,051,769

## 富士岡中学校

(単位:円・%)

科 目	配 当 予 算 額	支 出 济 額	支 出 率	予 算 残 額
学 校 管 理 費	3,893,000	1,202,004	30.9	2,690,996
学 校 運 営 経 費	2,174,000	761,495	35.0	1,412,505
施 設 管 理 費	1,127,000	195,134	17.3	931,866
施 設 整 備 費	312,000	112,300	36.0	199,700
特別支援学級諸経費	280,000	133,075	47.5	146,925
教 育 振 興 費	800,000	358,610	44.8	441,390
合 計	4,693,000	1,560,614	33.3	3,132,386

## 竜幼稚園

(単位:円・%)

科 目	配 当 予 算 額	支 出 济 額	支 出 率	予 算 残 額
幼 犬 園 運 営 経 費	299,120	127,434	42.6	171,686
施 設 管 理 費	172,000	21,911	12.7	150,089
施 設 整 備 費	82,000	3,710	4.5	78,290
合 計	553,120	153,055	27.7	400,065

## 神山幼稚園

(単位:円・%)

科 目	配 当 予 算 額	支 出 济 額	支 出 率	予 算 残 額
幼 犬 園 運 営 経 費	343,000	92,046	26.8	250,954
施 設 管 理 費	146,000	25,208	17.3	120,792
施 設 整 備 費	94,000	9,600	10.2	84,400
合 計	583,000	126,854	21.8	456,146

## (2)財産管理の状況

### ア 施設等の管理

施設等については概ね適正に維持管理されていた。各学校・園とも定期的に点検を実施して状態を把握し、児童・生徒の安全確保に努められていた。

### イ 備品等の管理

備品等について備品関係台帳及び寄付採納簿を審査した結果、概ね適正に管理されていた。

### ウ 郵券等の管理

郵券及び郵券受払簿について書類審査と現品確認を実施した結果、正確に記帳され、適正に管理されていた。

## (3)防災・防犯対策等に係る状況

### ア 防災対策

防災対策については、地震・火災等を想定した防災訓練を年間計画に基づき実施している。訓練する時間帯を変え、消防署と連携した火災避難訓練、予告なしの地震避難訓練等を行い、防災意識の啓発が図られていた。また、保護者への引き渡し訓練、小・中学校が合同で防災訓練と保護者引き渡し訓練を実施するなどの対応がとられていた。

### イ 防犯対策

防犯対策については、子供たちの安全を第一に考えた組織的な対応や、関係者以外の立ち入りについて普段から気を配るとともに、不審者かどうかを見極め、退去させる、通報するなどの防犯訓練を実施するなどの対応がとられていた。

## (4)個人情報保護に係る状況

### ア 個人情報保護

個人情報保護については、システム改修に伴い、教職員に貸与されている PC 等からはデータの取り出しができない(USB メモリ等の接続が制限される)など、情報漏洩への対策が取られていた。

## (5) 意見・要望事項

- ア 学校・園においては、児童・生徒の不便や危険のないように、必要な予算を要望して頂くとともに、教育委員会・保育幼稚園課においては、予算の縮減が進み困難はあるかと思うが、メリハリのある予算の調製と適正な執行に努められるよう望む。また、事業の執行にあたり財産区及び地元法人等に多大なご協力を頂いているが、その有無により教育環境に地域的格差が生じないよう、引き続き平準化に努められたい。
- イ 防災対策、防犯対策については、今後も定期的に訓練を実施して意識の啓発を図り、緊急時に円滑な対応を取ることができるよう努めて頂きたい。また、小中学校が合同で訓練することに加え、幼稚園、保育園とも連携して訓練を行うなど様々な場面を想定した対策を取られたい。
- ウ 学校徴収金の未納・滞納者対策に早期に取り組まれていることは評価するところであり、今後も適切な収納対策に努めて頂きたい。
- エ 特別な支援が必要な園児・児童については、福祉部局と連携し、早期にまた一元的に対応されるよう情報共有の仕組みも含めて方策を検討されたい。
- オ 平成 31 年度に神山幼稚園が閉園になるなど、幼稚園全体では園児数が減少している。預かり保育の施行など保護者の要望を取り入れ、魅力ある幼稚園づくりに引き続き努力されたい。
- カ 個人情報の保護については、紙媒体もあることから、引き続き管理に注意されたい。